

## 6月15日開催！広島県知事×せとうちDMO特別セミナー ～瀬戸内の「魅力」と「未来」～

せとうちDMOは、観光関連事業者様を対象に、ビジネスに役立つ会員制サービス「せとうちDMOメンバーズ」事業を実施しており、サービスの一環として、観光関連ビジネスをテーマにした「瀬戸内アカデミー」(セミナー)を年12回開催します。

開講記念として2017年6月15日(木)広島県民文化センターにて、広島県・湯崎知事とせとうち観光推進機構・佐々木会長が登壇し「瀬戸内の「魅力」と「未来」」をテーマに特別対談を行います。

会員様以外の方も無料でご参加いただけます。

対談の他に、インターネットでのビジネスに役立つ講演「Googleと実現する観光ビジネスのデジタル化」も予定しておりますので、皆さまぜひご参加下さいませ！！

### ＜開催概要・お申込方法＞

- 日時：6月15日(木) 13:30開場 14時開演(16時終了予定)  
会場：広島県民文化センター(広島市中区大手町1丁目5-3)  
定員：500名  
参加費：無料  
内容：  
○【特別対談】瀬戸内の「魅力」と「未来」  
広島県知事/湯崎 英彦  
一般社団法人 せとうち観光推進機構会長/佐々木 隆之  
○「Googleと実現する観光ビジネスのデジタル化」  
グーグル合同会社  
★お問い合わせ・お申込は[こちら](#)を御覧ください！

### 瀬戸内Finder 人気記事TOP 5



地元ライターによる  
瀬戸内情報発信中！  
<http://setouchifinder.com>



#1 山口県の超絶景  
マトメ8選！  
山口県



#2 栗林公園を早朝に  
訪れるべき5つの理由  
香川県



#3 五色台の8つの  
絶景ポイント  
香川県



#4 禅寺とアートの融合  
禅と庭のミュージアム  
広島県



#5 一面に広がる苔の絨毯  
こけむしろ  
愛媛県



### メディア掲載実績

- STU48  
2017年5月3日 中国新聞
- Home away業務提携  
2017年4月21日 中国新聞、  
2017年4月24日 日経MJ  
2017年4月25日 GlamJP、  
[AdverTimes](#)、[MASSMEDIAN](#)、  
[NEWS PICKS](#)  
2017年4月26日 TBS「NEWS23」、  
[IoT Today](#)/[JB Press](#)、[Yahoo!](#)  
[ニュース](#)他多数
- 2017年4月27日 交通新聞  
2017年5月3日 日経MJ  
2017年5月6日 日経新聞  
2017年5月16日 トラベルジャーナル
- 2017年5月24日 日経新聞
- 信用保証協会連携  
2017年5月11日 広島経済レポート
- NAGOMI Setouchi  
2017年5月19日 広島ホームテレビ  
(Jステーション)
- マリモ社ホテル  
2017年5月27日 日経新聞



広島県知事とせとうちDMOのトップが語り合う  
**瀬戸内の「魅力」と「未来」**  
瀬戸内アカデミー開講記念 特別対談  
参加費 無料

特別講演 Googleキーワード検索で上位を狙う！基本テクニック(仮)  
[講演日時] 6月15日(木) 13時30分開場 14時開演(16時終了予定)  
[会場] 広島県民文化センター(広島市中区大手町1丁目5-3)  
[定員] 500名(先着順)  
[参加費] 無料  
[内容] 裏面参照

お申込み方法 FAX 082-836-3218

主催 せとうちDMO  
一般社団法人 せとうち観光推進機構  
〒730-0011 広島県広島市中区基町10番3号  
TEL 082-836-3217 FAX 082-836-3218  
Email info@setouchi-tourism.ac.jp

株式会社 瀬戸内ブランドコーポレーション  
〒730-0011 広島県広島市中区基町10番3号  
TEL 082-836-3205 FAX 082-836-3206  
E-mail support@setouchi-brand.jp

他組織のご紹介

不定期に他の観光組織のご紹介をします。  
 今月は山陰インバウンド機構様に記事を執筆いただきました。

山陰インバウンド機構について

山陰DMO様 寄稿記事

鳥取県と島根県では、2016年4月、外国人を中心に当地への誘客を図ることにより、地域経済に寄与することを目的に山陰インバウンド機構を立ち上げました。  
 顧問として両県知事、会長にJATA会長の田川博己JTB会長、常勤の代表理事として福井善朗が就任、旅行会社、地元金融機関、交通事業者、経済団体、両県職員等、官民合わせ14人の職員により構成されています。  
 事業の中心は、昨年6月に国土交通省から認定された広域観光周遊ルート「縁の道～山陰～」であり、①山陰の認知度向上、②誘客の促進、③地域ビジネスの創出の3本柱を軸に展開していきます。

最近のトピックスとしては、当機構で作成した地元紹介の映像が海外の方を中心に270万ビューを超え、高い評価をいただくなど、手ごたえを感じました。  
 今後は、せとうちDMOとも連携した山陰・山陽間のtwo-wayでの周遊など、さらなる広域展開につなげていきたいと考えています。  
 (山陰インバウンド機構 事務局次長 兼 マネージメント部長 津森様)



Route Romantique San'in  
 縁の道～山陰～



左より順に島根県溝口知事、福井代表、田川会長、鳥取県平井知事、鳥取県議会地域振興県土警察常任委員会福田委員長 (敬称略)



HomeAwayとインバウンド観光推進で業務提携

瀬戸内ブランドコーポレーションは、エクスぺディアグループで世界最大級のバケーションレンタル※会社のHomeAwayと2017年4月19日に業務提携をいたしました。

瀬戸内ブランドコーポレーションは、自社が開発支援する一棟貸し宿泊施設に外資オンライン旅行会社(外資OTA)としてHomeAwayを推奨していき、HomeAwayは、瀬戸内エリアの宿泊予約のマーケティングを担います。

瀬戸内ブランドコーポレーションは、世界最大のバケーションレンタルOTAと業務提携することで、インバウンド旅行客の集客力アップを期待し、HomeAwayは日本へのリピーター客の集客を今後強化していく中、観光資源が豊富な瀬戸内はポテンシャルが高く集客が期待できることから業務提携に至りました。(詳細は[コチラ](#))

せとうちDMOは瀬戸内地域において、2021年までに100棟の歴史的建築物を活用した宿泊・商業施設の開発を目指しています。その第一弾として、愛媛県内子町の古民家を活用した宿泊施設「町屋別荘こころ」及び「ホテルこころ・くら」の予約をHomeAwayで4月19日より開始しました。

※「バケーションレンタル」とは、オーナーが部屋や物件を使用しない期間、第三者へ貸出するレンタルサービスのことで、欧米では、長期休み期間だけ別荘を貸し出し、滞在頻度が減った家を第三者に貸すことが一般的となっております。



画像は「町屋別荘こころ」(上)と「ホテルこころ・くら」(下)



## 平成29年度 第1回 拠点地区部会 開催！

せとうち観光推進機構は、今年度第一回目の拠点地区部会を4月25日に香川県高松市、4月26日に岡山県岡山市で開催しました。

部会では、各県・各拠点地区市町の課長様や担当者様にお越しいただき、昨年度に機構が実施した調査事業の概要を説明したほか、成果報告書をお渡ししました。

各県・市町の方々からいただいた御質問や御意見に順次回答させていただきながら、各県・市町と連携しつつ、各事業進捗に努めてまいります。(エリアマネジメントグループ 河井)



2017年4月25日(香川会場)、4月26日(岡山会場)

## せとうちDMOサイトが完成しました

平成29年度より、せとうち観光推進機構のサイトと瀬戸内ブランドコーポレーションのサイトを統合し「せとうちDMOサイト」としてリニューアルしました。

旧サイトよりも更に見やすく、また会社概要やせとうちDMOが提供するサービス内容についても情報を充実させましたので、是非ご覧ください！

<http://setouchitourism.or.jp/ja/>



## “せとうちツーリズムイノベーション”第2回 広島 地域クラウド交流会開催！

地域クラウド交流会(通称:ちいクラ)は、サイボウズ株式会社が提供している、企業家の応援を通じて地域活性化を目指す取組みとして全国各地で開催されており、非常に注目を集めております。

今年2月24日に開催された『第1回 広島 地域クラウド交流会』は、中国地方では初の開催となり、当日は150名を超える多くの方が参加されました。

今回はその第2回の開催となります。開催地の広島だけでなく、地域を越えた新しいつながり、創業支援につながる場として、前回は越える熱い交流会になるよう、多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

(せとうちHolics 川口、矢野)

詳細は[コチラ](#)を  
チェック！

■開催日時

平成29年6月24日(土) 14:00~17:00

■会場

広島市まちづくり市民交流プラザ 北棟4階ギャラリー(〒730-0036 広島県広島市中区袋町6番36号)

■参加費

1,000円



“瀬戸内をもっと面白くしたい！”と活動する瀬戸内住民のためのネットワーク組織「せとうちHolics」の活動についてお知らせします。※今後も楽しいイベントをたくさん企画します！せとうちHolicsのFacebookで告知していきますので、皆さまもいいね！よろしくお祈りします！<https://www.facebook.com/SetouchiHolics2016/>

## STU48イベント ご協力企業からの瀬戸内ブランド登録商品をプレゼント！

瀬戸内地域に、国内で6番目となるAKB48の姉妹グループ「STU48(SETOUCHI48)」が誕生し活動を開始しています。

5/27(土)ロハスフェスタ広島2017のSTU48ステージイベントにおいて「STU48の瀬戸内ご当地クイズ大会」が行われました。瀬戸内にちなんだクイズがSTU48メンバーより出題され、正解者にプレゼントされた各県の物産品はDMOメンバーズ(せとうちDMO)などの企業様からご提供いただいた厳選された瀬戸内ブランド登録商品で、イベントも大盛り上がりでSTU48メンバーから手渡しでプレゼントをもらう来場者の笑顔が印象的でした。



★STU48はAKB48 48枚目のシングルに初オリジナル楽曲

「瀬戸内の声」が収録されており、6/3にはイオンモール岡山で初ミニライブが予定されています。

ぜひ一緒に瀬戸内を盛り上げていきたいですね！

プレゼントをご提供頂いた協力企業様(敬称略)

兵庫県:オリバーソース(株)、岡山県:(株)果実工房、広島県:レッカーバロン、山口県:(株)オイシーフーズ、徳島県:(株)八百秀、香川県:(株)久保田麺業、愛媛県:(株)一六本舗

## Youはどうしてその宿へ？ 外国人の宿泊実態調査を実施

みなさんは外国人旅行者が宿泊施設を選ぶ際、どのような点を重視していると思いますか？

せとうちDMOでは平成28年度に広域観光周遊ルート形成促進事業を活用し、訪日外国人の宿泊実態調査を行いました。

瀬戸内7県に訪問・宿泊した外国人を中心にアンケートを行い、計1,394のサンプルを取得。外国人の訪問地・宿泊地の選択基準や、宿泊施設へのニーズや満足度などを調査。せとうちDMOの目標である「瀬戸内7県の外国人延べ宿泊者数600万人」に向けて課題とその打ち手を検討しました。

調査結果からは、色々興味深いことがわかりました。例えば、外国人が宿を選ぶとき、もっとも重視するのは「従業員が英語を話せること」だと思う方も多いのではないかと思います。しかし、調査してみると「室内が清潔であること」と「Wi-Fiが利用できる」が突出して多く、次に「客室にお風呂がついている」や「インターネットから予約できる」等が続きました。(図1)

また、外国人が満足を感じる点も「室内が清潔であること」と「Wi-Fiが利用できる」が多いという結果に。(図2)

外国人を受け入れるためのハードルは、私たちが思っているものよりずっと低いのかもしれません。

せとうちDMOは今後も外国人を対象に打ち手に繋がる様々な調査を行います。皆さまがインバウンド向けの取組を行う際の一助になれば幸いです。



(図1)

瀬戸内旅行で宿泊したい宿 ※複数回答可	
1位	室内が清潔である(60.8%)
2位	Wi-Fiが利用できる(53.0%)
3位	客室にお風呂がついている(35.8%)
4位	インターネットから予約ができる(35.7%)
5位	駅や観光地から近くて便利な場所にある(32.9%)
16位	英語対応可能なスタッフが常駐している(18.0%)

(図2)

瀬戸内で宿泊した施設の満足点 ※複数回答可	
1位	室内が清潔である(53.9%)
2位	Wi-Fiが利用できる(41.4%)
3位	施設の外観がきれいである(32.8%)
4位	大浴場や露天風呂がある(22.9%)
5位	客室にお風呂がついている(22.2%)
19位	英語対応可能なスタッフが常駐している(10.3%)

## せとうちDMO講演実績

### ◆講演登壇 実績(村橋)

5月12日 「北前船寄港地フォーラム  
In淡路島」実行委員会様

5月19日 広島ホームテレビ様  
(コメンテーターとして出演)

☆機構への講演のご依頼は編集部：矢野まで  
Tel:082-836-3217  
Mail:y-yano@setouchitourism.or.jp



## 今月のリッチなひとこと ~これを読めばあなたもリッチになれる~

毎年日本の人々と私が首を長〜くして待つGW！ 前回お伝えしたとおり、今年は弟のザック&その彼女ジュリアが来日！ 3人でジャパン・レール・パスを駆使しながら一週間ほど日本を駆け回りました。

訪れたのは大阪・京都・広島・姫路・東京の5箇所…って、ゴールデンルートやないかーい！ やはりゴールデンルートはファーストタイマーに強し。しかしこれがきっかけで二人は「オリンピックの頃にまた来たい！」と即りピーター化。アメリカ人は感情表現が多少大げさなところがあり、二人を案内するのはとても楽しかったです。

そしてなんとと言っても、最後まで尽きない日本の魅力に感服です。一番びっくりしたのが、各地域の渋い商店街をすべて覗いてみては、日本らしい小物やお土産を買いたがる様子でした。(爆買いほどじゃありませんが、富士山ののれんを二人合わせて4枚も購入…ほいじゃが「大漁！」のTシャツを買ったわしも負けとらん)。

次回来日時は今回できなかった座禅、農業体験、温泉など、日本の深い文化に挑戦する気満々のザックとジュリア。彼らを再び迎える日が何よりの楽しみです！